**2019年度秦野市剣道連盟　運営・理事会について**　2019年4月13日萩原　芳樹

**１．はじめに**

理事各位におかれましては、日常ご多忙のなか、秦野市剣道の普及・発展のため活動をしていただくことに感謝申し上げます。私自身も、微力ながら全力を尽くす所存です。

その方針については、2019年3月の総会にて『連盟方針への私案』で述べさせていただきましたが、これらを実行するにあたっては、皆様のご理解とご協力が無くしては有り得ません。

特に、理事の皆様へその運営に対するお願い事項等、以下まとめました。宜しくお願い致します。

**２．お願い事項及びご連絡**

1. **理事会の活性化（運営の透明性とコミュニケーションの深化）推進**

連盟の各種事業活動の中核を担う理事、理事会組織は、透明性のある、オープンで活性化された組織であることが肝要であります。　理事会等々の場においても、お互いの敬意と信頼関係をベースに、率直な意見交換を行い、建設的な活動へと繋げていただきたいと考えています。自ら積極的にコミュニケーションをとっていただく。

1. **理事業務の見直し、効率化の推進**

理事の職務は、ご自身の稽古に加え剣道界への貢献が加わる訳ですが、業務量をなるべく平準化し、また低減をすべく、昨年度も業務分担等の見直しをしています。ただ、効率化等、種々の視点から見てもまだ不十分で、曖昧な点も多々あると思います。　色々な課題をクリアにし、夫々が業務の改善を進め、今後に向けて文書化していただきたく。

1. **会員相互の協力体制構築（チームワーク作り）**

理事活動の責務遂行に当たっては、各人の都合や日常業務との重複で難しいことも多々あると思います。関連理事間にて協力しながら、補完していただきたくお願いします。

また、理事業務分担でも、主担当(正)に加え、サブ担当（副）も配置していますので、連携を取りながら、共通認識をもって業務を進めていただきたく。

1. **今年度の業務改善項目の推進（別紙）**

毎年同様の責務・行事を実行するだけでも多大な労力が必要ですし、それだけでも大きな意義があります。ただ、それに甘んずることなく、毎年若干でも改善していくことが、長い目で見たときの、連盟の更なる発展に繋がると考えています。今年度も理事の皆様に改善項目をまとめていただきました。（別紙）推進、宜しくお願いします。

1. **理事業務費の見直し**

昨年度、業務時間調査に基づき、特に業務量の多い理事に関しては月額1000円（従事時間月平均2～8時間）と1500円（従事時間月平均8時間以上）の支給を定めました。本年度は業務見直しもあり、改めて調査し理事会にて決定しますので、ご協力願います。

1. **理事会出欠席について**

欠席時は河合理事長に欠席または代理のご連絡をください。尚、理事会出席の理事には、交通費（200～300円）及び神奈川県剣道連盟会報(一部100円)を無償支給の予定です。

1. **メール返信について**

　　返信必要な案件に対する返信がない、または、遅い方も散見されます。徹底下さい。

1. **子供への手本になる言動とお互い言い合える環境の醸成（ハラスメントにも留意）**

礼法など決められたことはしっかりやりましょう。（入口・お互いの礼、稽古開始終了のけじめ、安全）またお互いの剣道に関しても改善点を言い合える雰囲気を醸成しましょう。